

# 編集後記

明けましておめでとうございます。今年の表紙絵は小田原千佳子さんに描いていただきました。ひとりである時の子どもの姿は、どこか哲学者風に見えます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

\*

昨秋の遠足の日の夕食時、小学二年の娘の口からいっしょにお弁当を食べたR君の話が出た。R君のお弁当はウィンナーと玉子焼きだけだった。娘のお弁当を見て「にぎやかでいいですなあ」と言い、自分のお弁当を「名付けてサビシイ弁当」と笑って見せて「でもお父さんの作ったお弁当なんて、めったに食べられる

もんじゃないから」と楽しくみんなで食べたという。娘にとっては、どうして笑えるのが自分の理解を越えて引っかけたかっていたようだ。R君とは保育園の時から一緒に、どちらかというところが弱く印象を私は持っていた。だからその話を聞いて驚くと共に彼に対して申し訳なく思った。R君の中ではいろいろな思いがよぎっていただろう。でもそれを笑いに変えてしまうなんて、彼は何と強いのだろう。「R君カッコイイね」「強いね」としきりに言う私に半ばあきれながらも、娘は自分もしR君だったらと問われて、何となくその意味が分かったようだった。大人が思う以上に、子どもは大人の事を分かっている。してあげられないことがあるのも、子どもの育つ力になると思うと心強い。(田)

## 幼児の教育

第九十六巻 第一号

(一九九七年一月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

発行 平成九年一月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112東京都文京区大塚二一一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108東京都港区三田五一一二

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113東京都文京区本駒込

六一四一九

☎〇三―五三九五―六六二三(営業)

☎〇三―五三九五―六六〇四(編集)

振替 〇〇一九〇―二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレーベル館にお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。